

RPO, RTO, DR(Backup)の定義

RPO(目標復旧時点)：24時間

このシステムを使用した日に一日一回手動でバックアップを取るようにする。

①mysqldumpコマンドでバックアップを取得

```
mysqldump -u root -p mydatabase > /backup/mysql_backup_$(date +%F).sql
```

- ・ -u root : MySQLのユーザー名 (root の代わりに適切なユーザーを設定)
- ・ -p : パスワード入力
- ・ mydatabase : バックアップ対象のデータベース名
- ・ /backup/mysql_backup_\$(date +%F).sql : 出力先
(例: /backup フォルダにmysql_backup_YYYY-MM-DD.sql として保存)

②実行してファイル作成

```
ls -lh /backup/
```

RPO, RTO, DR(Backup)の定義

RTO(目標復旧時間)：5時間

システム障害から5時間以内に復旧。

次ページの既存のBackupを活用した復旧手順の想定所要時間から、すべてを実施しても5時間以内には復旧できると考えられる。

RPO, RTO, DR(Backup)の定義

既存のBackupを活用した復旧手順

1. データベース復旧（バックアップからリストア）

例: 既存のスナップショットから復元

想定所要時間: 30分 ~ 1時間

```
bash
mysql -u root -pPASSWORD database_name < mysql_backup_YYYY-MM-DD.sql
```

2. アプリケーション復旧（GitHubから再デプロイ）

例: git pull してコンテナを再構築

想定所要時間: 30分

```
bash
git pull origin main && docker-compose up -d --build
```

3. システム復旧（サーバー再構築）

既存の環境がDockerなので、docker-compose.yml を用いて素早く復元可能

想定所要時間: 30分 ~ 1時間